

ファミコンを愛した全ての人たちへ



課長の挑戦が 時空を越えて 小さな奇跡を起こす

# ゲームセンター-CX

## THE MOVIE

1986 マイティボンジャック

有野晋哉(よるこ)

吉井一肇 平 祐奈 / 阿部考将 松島海斗 吉田 翔

監督:蔵方政俊 『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』 主題歌:怒髪天「プレイヤー-I」

企画・製作:菅 剛史 製作:藤岡 修 プロデューサー:高口聖世 巨 東島真一郎 樋口愛 脚本:酒井健作 市川豊 脚本協力:綾部昌幸 ディレクター:藤本達也  
撮影:阿部浩一 照明:吉澤一生 録音:西岡正己 美術:飯森則裕 衣装:阿田敦之 ヘアメイク:宮崎智子 VFXスーパーバイザー:吉野広教  
音響効果:音楽:斎藤信之 助監督:斉藤博士 制作担当:濱崎林太郎 企画・制作プロダクション:ガスコイン・カンパニー 配給:シンカ ハビネット  
2013年/日本/アメリカンウィスタ/デジタル/109分 © 2014ハビネット/ガスコイン・カンパニー

G  
15  
このゲームソフトは、12歳未満の児童が遊べない可能性があります。  
ファミリーコンピュータの登録商標です。

ゲームセンター-CX  
10周年記念プロジェクト

# 究極のゲームバラエティ『ゲームセンターCX』ついに映画化!!

〈有野課長と少年ダイスケ〉

## ファミコンを愛する2人の主人公が、運命の戦いに挑む!!

異例の10年間ロングランを記録中のゲームバラエティ「ゲームセンターCX」。有野課長（よゑこ・有野晋哉）が懐かしのTVゲームに挑戦し、ひたすらエンディングを目指すのだが、何度失敗しても諦めない課長の姿がファンたちの共感を呼び、DVDシリーズは驚異の累計50万セットを突破! そんな番組がめでたく10周年、そしてファミコン30周年記念のビッグサプライズは劇場映画化!!



1986年。ファミコンを愛する少年・ダイスケは、憧れのクミコに近づくため、不良たちに“借りバク”されたゲームソフト『マイティボンジャック』を取り戻すべく立ち向かう——。そして時を越えた2006年。激ムズの難易度で知られる『マイティボンジャック』に挑戦中の有野課長は、奇跡のプレイを連発するもタイムリミットが迫っていた——。ワープか? セーブか? ファミコンソフトで結ばれた2人に奇跡は訪れるのか!? ダイスケの恋の行方は?!

## これぞ「ゲーム世代の三丁目の夕日」!! あの頃、僕たちをワクワクさせてくれた小さな宝物たち……



### ▶ BACK TO 1986

『週刊少年ジャンプ』、『ドラゴンボール』、『北斗の拳』、『スケバン刑事』……任天堂の歴史的な名機ファミリーコンピュータが一世を風靡した1980年代。少年たちはカラムーチョを食べながら『週刊少年ジャンプ』を読み、ヤンキーの恐怖にはジャッキー・チェンばりの蛇拳で「YOUはSHOCK!」と対抗。『北斗の拳』や『ドラゴンボール』が連載中で、『聖闘士星矢』もスタートした1986年に発売されたファミコンソフト『マイティボンジャック』こそが、本作に登場する2人の主人公——有野課長と少年ダイスケ——をつなぐ重要な鍵となる。



監督は「RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ」で鮮烈なデビューを飾った蔵方政俊。主人公ダイスケは主演作「エクレール・お菓子放浪記」で海外から高い評価を得た吉井一肇。ヒロイン・クミコは“おはガール”として「おはスターパライブ」(TX)にレギュラー出演中の平祐奈。さらに人気ロックバンド、怒髪天が初めて映画主題歌として書き下ろした「プレイヤーI」にもぜひ注目して欲しい!!

## がんばれ有野課長!! エンディング画面を見せてくれ!! 劇場で叫ぼう、「課長オ——ン!!」

[www.gccx-movie.jp](http://www.gccx-movie.jp)

[twitter.com/GCCXMOVIE](https://twitter.com/GCCXMOVIE)

[facebook.com/GCCX10thPJ](https://facebook.com/GCCX10thPJ)



# 2.22(SAT) ROAD SHOW